

ナンバリング	B②07	科目名	保育方法論Ⅱ		担当教員	伊藤 恵里子 由田 新	
ディプロマポリシーとの関連性	①・②		担当形態	単独			
テキスト	「幼稚園教育要領解説」フレーベル館 「保育所保育指針解説」フレーベル館 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」フレーベル館 その他資料を適宜配布する。			単位数 授業形態	1単位 講義	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外の様々な保育方法のいくつかを挙げ、保育観と共に説明することができる。 ・自身の実践を多角的に検討し、その意義または課題について説明することができる。 ・「環境を通して行う教育（保育）」「遊びを通しての総合的な指導」について、具体的に説明し、その意義を述べることができる。 <p>■授業の概要</p> <p>国内や諸外国の様々な保育方法を学び、それぞれの意義を考察すると共に、背景となる保育観との関係を学ぶ。また、保育方法の見直しに繋がる、個人や同僚との実践検討・評価の実際を知る。最後に、保育方法として「環境を通して行う保育」「遊びを通しての総合的な指導」について実践的理解を深める。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 様々な保育方法（1）現在の日本における保育方法 第2回 様々な保育方法（2）日本の保育方法の変遷 第3回 様々な保育方法（3）諸外国の主な保育方法 第4回 保育方法と保育観 第5回 子どもの遊びと保育技術 第6回 情報機器を使用した保育の展開 第7回 保育のねらいと内容と評価～保育実践の検討 第8回 「環境を通して行う保育」「遊びを通しての総合的な指導」を再考する</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内で提示された課題について調査・検討してくること。 ・授業後に授業内で学んだことを整理し、まとめること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内コメントシート — 20% ・授業内課題 — 30% ・期末レポート — 50% 							
参考文献	「子どもも保育者も笑顔になる！遊び保育のための実践ワーク」萌文書林 「保育指導法 幼児のための保育・教育の方法」同文書院 その他授業内で紹介する。			特記事項	【課題等へのフィードバック方法】 授業内コメントシートや期末レポートは、コメント等を記入し返却する。		
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修			幼保	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 保育の内容・方法に関する科目		
実務経験のある教員等による授業内容							